

**楽** 楽心堂「エヴァンゲリオンらくがん」発売  
楽心堂とエヴァンゲリオンが夢のコラボ

楽心堂本舗(金田)が(株)カラー(東京都)と共同制作した「エヴァンゲリオンらくがん」が3月19日に発売されます。同アニメの登場人物名・式波と、楽心堂の落雁の商品名が同じだったことをきっかけに商品化が決定。副社長の大井知子さんは「細部にまでこだわった商品、手に取ってもらえれば」と自信をのぞかせました。



↑3月18日困までは、楽心堂本舗株式会社の公式HPや電話で予約を受付中。

↓暖冬で初日は人工雪の体験でしたが、2日目に降雪し自然雪での滑走を満喫。



**規** 冬季少年のバス  
規律と友情芽生えた雪原の体験学習

青少年育成町民会議主催の野外体験研修「冬季少年のバス」が2月7日から3日間、広島県やわたハイランドで行われました。小中学生15人は丁寧な講習を受け、スキー体験を中心に大自然を満喫。親元を離れ、周囲に気を配り過ごす集団生活を通して規律と友情を育み、協調性を養う貴重な経験を得ました。

↓聖火ランナー・相浦さんを紹介する3月19日発行の県情報誌「クロスロードふくおか」の取材様子。



**勇** 五輪聖火走者に相浦善司夫さん決定  
勇気与える車いすの聖火走者

相浦善司夫さん(神崎)が、東京五輪の聖火走者に決定しました。事故で頸髄を損傷し、現在は車いすで生活する相浦さんは当初、聖火ランナーへの応募を躊躇していましたが、医師や施設職員、家族の後押しで応募を決意。相浦さんは「走者に決まり驚いたが、孫と一緒に少しでも勇気を与えられる走りができたら」と5月13日の本番に向け抱負を語りました。

**交** 第13回子ども会フットサル大会  
交流と絆深めたフットサル大会

子ども会育成連絡協議会主催のフットサル大会が2月2日に金田体育館と屋内競技場で行われました。交流を目的とした大会には町内の子どもは自由に参加でき、小学校低・高学年、中学校に分かれた12組が参加。行われた計18試合は終始和やかなムードで、参加者は見守る声援の中、約3時間汗を流しました。



↑試合の勝敗だけにこだわらないこの大会、大人もゴールキーパーとして活躍。

↓収録した番組は、NHK BS プレミアムで3月17日(日)19:30から放送予定。



**上** 上野焼3窯元でNHK「イッピン」のロケ取材  
上野焼の伝統伝える「イッピン」取材

伝統工芸品の魅力を伝えるテレビ番組「イッピン」のロケが2月14日から2日間、上野焼の3窯元(庚申窯・渡窯・守窯)で行われました。案内人の女優・中山エミリさんは渡窯で割山椒の歴史などを取材。中山さんは3窯元の作家の熱い思いを受け、昔から現在、そして未来へと継がれゆく伝統に思いを馳せていました。

**子** 福智町青少年健全育成講演会  
子どもの「遊び」を守り育て「生きる力」

青少年健全育成講演会が、2月19日に公民館金田分館で開催されました。地域で子どもの居場所を広げる活動を展開する任意団体代表の藤原浩美さんが「子どもとあそび」の演題で講演。子どもの生きる力を奪わないための遊びの重要性とその環境を守る大人の責任を力強く語りかけ、会場の共感を得ていました。



↑「遊び」に関する意見を分類し、自由に遊ぶ環境が減少している現状を解説。

↓学内でのアンケートを交えた現実的な意見で会場をうならせた女学院の提案。



**地** 「ことごと列車」の活用法を4者で提案  
地域活性化へ議論重ねた産官学連携事業

「ことごと列車」の平日活用法をJAL・福岡女学院・平成筑豊鉄道・福智町の4者が提案するプレゼンテーションが1月27日にJAL福岡支店で行われました。9月の実地視察から始まった事業の集大成である今回の発表。各自持ち味を生かした実現可能性の高い提案が披露され、運営指針の大きな参考となりました。